

いじめ・不登校

「いじめ防止対策の強化と相談窓口の充

決算審査特別委員会

9月議会では、23年度決算の審査を行いました。決算審査の方法は、議長を除く全議員で構成する決算審査特別委員会（新田久治委員長、菊池嘉穂副委員長）を設置、9月12日から9月20日まで審査し、その結果、いずれも原案のとおり認定しました。

～行われた質疑から～

総務部門

質問 広報誌を保存し活用するためにもパンチ穴を開けて、なぜ配布できないのか。

答弁 広報誌の紙面をカメラ写真で有効利用したいことと、広報誌の作成経費が県内13市の中で一番低く、パンチ穴の経費だけで200万円ほどかかる。

質問 協働のまちづくりの学習会は、各区でどのように実施されているか。

答弁 平成22年度は水沢区と江刺区で、平成23年度は胆沢区で120名ほどの参加者で行い、先進地区の事例発表を参考にしての学習会となった。平成

24年度は前沢区、衣川区で行なうが、中心地域だけの学習会だけでなく、こまめに各地域のセンターで開くように考えていきたい。



協働まちづくりフォーラム

質問 米エタノール事業化の可能性調査はどのような進捗状況か。

答弁 合併前の旧胆沢町において、平成13年から米の転作事業として始めたが、米からエタノールの抽出の実験結果1㍑あたりの製造コストは733円

である。燃料としての使用よりも、純度の高いエタノールを消臭剤や化粧品、香料等に使用することが現実的となってきた。このあたりが行政側として一定の答えが出たと評価して、今後は民間を中心とした活用を検討していく。また、農林水産省からの補助金は設備投資等で平成22・23年度で2920万円程が投じられている。

質問 木質バイオマスIIエネルギーの活用事業について、自然エネルギーとして拡大していく考えがあるか。

答弁 国の補助事業として旧衣川村の黒滝温泉で実験を重ねてきた。平成25年度に衣川区の国見平

温泉に、このガス化発電が採用できるか、またチップ材で温泉水を沸騰させて発電が可能か検討中である。

質問 「子どもの権利条例」の下での取り組みを具体化するために、どのような対策を考えているか。

答弁 いじめや不登校等の問題を考えると、この条例の趣旨が子どもたちはもちろん市民に理解されるよう早急に協議する場を設置し、具体化していく取り組みをする。

質問 男女共同参画制度のもとで、市の様々な審議会等の女性委員や市の管理職の女性登用が少ない。改善すべきでないか。

答弁 女性委員を見出すことができないでいることが壁になっているが、今後目標達成に向けて努力する。また女性管理職であるが、決して人事に差別しているわけではない。